

## 現代社会で求められる3つの能力とは

開倫塾

塾長 林 明夫

## 1. はじめに

- (1)おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
- (2)先週と先々週は大学について少しお話をしました。今週の1月25日(水)には佐野短期大学に招かれて、経営実践特別講義を2時30分から4時までやらせていただきました。また、翌日の1月26日には、宇都宮大学工学部で経営工学序論の講義を4時10分から5時40分まで工学部321番講義室でやらせていただきました。片方は短期大学で、もう片方は大学工学部の3・4年生でしたので、講義を聴く方は違いましたが、同じ内容の話を一か所だけしましたので、そのことについて今日は紹介させていただきます。

## 2. 現代社会で求められる3つの能力とは

- (1)それは、これから生きていく上で何が一番大事なことから、また、社会人として何が大事な能力かというお話です。私は、現代社会を「**知識基盤型社会**」と認識しています。英語では、**Knowledge Based Society** (ナレッジ・ベイスト・ソサイアティー)といいます。ナレッジは「知識」、ベイストは「基盤になっている」、ソサイアティーは「社会」という意味です。現代社会は「知識が基盤となっている社会」「知識基盤型社会」ですので、このような社会で求められる能力として大学生や短大生の方に身に付けてほしいとお願いしたいのは、「**知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力**」で、これが大事だというお話をさせていただきました。ただ単に知識だけ、情報だけ、技術だけを身に付けることも大事ですが、この3つをお互いに上手く作用させながら、上手く組み合わせながら用いる能力、つまり、知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力が大事だというお話をさせていただきました。知識基盤型社会ではかなり高度な知識も必要、コンピュータによって色々な情報を得ることも必要、それにも増してものづくりやコトづくりも大事です。現代社会ではものづくりだけでなく、それにプラスしてコトをつくるという付随したサービスも大事です。ですので、専門的な技術を相互作用的に用いる能力が大事だということをお話させていただきました。
- (2)2つめの現代社会に対する認識としては、「グローバル化した社会」だということです。ヨーロッパの経済が少し悪くなりますと日本の経済にも大きな影響を与えたり、また、アジアや世界中の新興諸国の経済の成長が世界中を引っ張ったり、日本を引っ張ったり、栃木県を引っ張ったりするわけです。ドルやユーロに対して円が高いと地元の失業率も上がるなど、世界中が連動してものごとが動いています。これを「グローバル化社会」だと私は認識しています。この「グローバル化社会」で求められる能力とは、「多様な集団で行動する能力」であると思

ます。色々な文化・歴史・言語などの異なった集団、多様な集団(ダイバーシティ Diversity)がたくさんあります。そのような集団の方々と交流する、また、その集団に入って活動する能力が大事だと思います。

- (3)3 つめは、この世界は「課題が山積している社会」であるということです。例えば、超少子化や超高齢化である一方で、新興諸国では人口が爆発するほど増えている人口爆発など、相矛盾することが起こっています。また、成熟社会では経済危機が起こっていますが、新興諸国はどんどん経済が盛んになってきています。そして、都市に人口が集中して環境が破壊される問題もありますし、大規模な自然災害が発生する問題もあります。さらには、今後もし核を使った原子力発電所を否定するのであれば、それに代わるようなエネルギーを考えなければならないというエネルギー問題もあります。そこで、このような「課題山積社会」で求められる能力とは、「高い志を持って自律的に活動する能力」であると思います。志を高く持ち、人類や社会、家族のために活動する。もちろん自分のために活動することも大事ですが、人類のため、社会のため、家族のため、自分以外の人のために活動することが大事、公共のために活動することが大事、このように思います。高い志を持った活動、自律的に、つまり自分自身を律しながら活動する能力が求められます。「じりつ」には2つの漢字があり、1つは自分自身を立てる「自立」、もう1つは自分自身を律する・コントロールする「自律」があります。誰かに言われるのではなく、自分の考えを持って、高い志を持って、現代の課題山積な社会に対してぜひ活動していただきたいと思います。

### 3. おわりに

- (1)まだまだ他にもありましたが、今週の水曜日と木曜日に佐野短期大学と宇都宮大学の工学部でこのようなお話をさせて頂きました。皆さんも、自分で考えていることやどのような知識や学力、能力を身に付けたほうがよいかということをお話の皆さんに教えてあげてください。小学生・中学生・高校生の皆さんにもお話をいただければ、子どもたちや学生のためになりますのでよろしくお願いします。
- (2)また、身近な方や同僚の方ともこれから必要な能力とは何かということをお話になっていただき、みんなで励まし合いながら色々な能力を身に付けていくことが、素晴らしい世の中をつくる一つの順序かと思しますので、どうかよろしくお願いします。

— 2012年8月18日 校正 林 明夫 —